

2021年11月1日

国立研究開発法人防災科学技術研究所

東京海上ホールディングス株式会社

## 国立研究開発法人防災科学技術研究所と東京海上ホールディングス株式会社における 合併会社の設立について

国立研究開発法人防災科学技術研究所(理事長:林 春男)と、東京海上ホールディングス株式会社(取締役社長グループ CEO:小宮 暁)は、双方の強みを活かして、社会のニーズに合わせた新たな防災・減災サービスを提供する合併会社『株式会社 I-レジリエンス』を設立しましたので、お知らせいたします。

### 1. 合併会社設立の背景

激甚化する気象災害や切迫する巨大地震など、今後も増加基調とされる自然災害による影響は、世界的な課題となっています。一方で、その課題解決に向け、防災・減災・リスクマネジメントの促進とさらなる高度化のために、AI、IoT、リモートセンシングといった先端技術が果たす役割と期待も大きくなっています。

このような状況を踏まえ、国立研究開発法人防災科学技術研究所(以下「防災科研」という。)および東京海上ホールディングス株式会社(以下「東京海上」という。)は、産官連携による防災・減災分野におけるイノベーションの創出が社会から強く求められているとの共通認識の下、防災・減災分野での取り組みを強化すべく 2019 年 9 月に包括連携協定を締結し、社会課題の解決に向けた共創を進めてきました。

今般、科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律の施行等<sup>※</sup>を受け、防災科研と東京海上は、防災科研が創出する防災関連の情報・研究成果と、東京海上が有するさまざまなリスクデータやリスク予防ノウハウを活用することで、社会のニーズに合わせた新たな防災・減災サービスを広く社会に提供するため、共同出資により、合併会社『株式会社 I-レジリエンス』を 2021 年 11 月 1 日に設立しました。

※ 科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律の施行に伴い、本年 4 月より、防災科研は、その研究開発成果を活用する事業者(防災科研発ベンチャー)への出資が可能となりました。

### 2. 合併会社の概要

- |           |                |
|-----------|----------------|
| (1) 名称    | : I-レジリエンス株式会社 |
| (2) 所在地   | : 東京都中央区       |
| (3) 取締役社長 | : 小林 誠         |
| (4) 資本金   | : 30 百万円       |

- (5) 設立年月日 : 2021年11月1日  
 (6) 営業開始日 : 2021年12月1日  
 (7) 出資比率 : 防災科研 55% 東京海上 45%

### 3. 合併会社の主な事業内容

- ① 既存情報プロダクツ<sup>※</sup>の運用事業  
 利用者ニーズに応じてカスタマイズした被害予測、復旧予測、災害対応支援、避難支援などに関する情報プロダクツの提供・配信・管理。
- ② 防災・減災ソリューション提供事業  
 産業界・大学などと連携した防災・減災ソリューション(ソフトウェア・ハードウェア・行動・手続き)などの検討・試作・共同開発。
- ③ 災害対応力向上のための情報プロダクツに関する事業  
 利用者の個別ニーズに合わせた情報プロダクツのカスタマイズや産業界・国・自治体・大学などが保有するデータなどとの組み合わせに係るエンジニアリングの実施。
- ④ 防災教育・訓練等啓発事業  
 防災科研の情報プロダクツ、データなどを活用した、防災に関する教育・訓練・研修・導入の実施。

※情報プロダクツ: 観測データ・実験データなどの情報をユーザーニーズに合わせて使いやすく加工した情報ならびに当該情報を提供するための情報システム、情報サイトおよび情報サービス。

### 4. 出資者の概要

名称	国立研究開発法人防災科学技術研究所
所在地	茨城県つくば市天王台3丁目1番地
代表者の役職・氏名	理事長 林 春男
業務内容	防災科学技術に関する基礎研究および基盤的研究開発
設立年月日	1963年4月1日

名称	東京海上ホールディングス株式会社
所在地	東京都千代田区丸の内1-2-1
代表者の役職・氏名	取締役社長 グループCEO 小宮 暁
事業内容	損害保険会社、生命保険会社、その他保険業法の規定により子会社とした会社の経営管理
設立年月日	2002年4月2日

以上